



# あさひ

## 4月号

令和4年 4月 7日  
横浜市立旭小学校

「思いをもつ力」

「やり抜く力」

「関わる力」

【WEB】 <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/asahi/>

【Instagram】 [asahi\\_e.s.\\_yokohama](https://www.instagram.com/asahi_e.s._yokohama)

## RESTART

“121<sup>st</sup> SCHOOL YEAR”

### 121年目の旭小学校、 新たな時代に見合う持続可能な教育へ

校長 益子 照正

春のあたたかな風が吹き、サクラは薄桃色から力強い緑へと移り変わっていきます。旭小学校の令和4年度がスタートしました。お子様のご入学・ご進級、誠にありがとうございます。初々しい139名の1年生を迎え、全あさひっ子757名での出発となりました。

今年度は旭小学校にとって121年目。昨年度の120周年を一区切りに、VUCAと呼ばれる予測不可能な時代の教育を担う決意をもって、校長として2年目を迎える私自身のテーマを「RESTART」と掲げ、時代のニーズに見合う教育活動の推進に取り組んでまいります。

これは、今年度が次のような位置づけにあることからの考えです。

- ・十干十二支が60年で一巡する考え方から、121年目の今年度で3巡目に入ること
- ・この4月1日から高等学校の新学習指導要領が年次進行で実施となり、4年前に幼稚園での実施を皮切りにスタートした学習指導要領による「資質・能力」を育む教育が広く実施となったこと
- ・3年ごとに打ち出す寺尾中学校ブロックでの9年間の教育課程をもとにした「中期学校経営方針」の新たな3年間をスタートさせる年であること
- ・「ウィズ コロナ」を念頭に、感染症との新しい共存の仕方を踏まえた学校教育のあり方をいっそう模索すべき一年であること

上記の考えを踏まえ、今年度より新たに取り組む教育活動の一部を紹介いたします。

- ・学校教育目標をあさひっ子に身に付けてほしい3つの能力での表現に変更します  
→ 「思いをもつ力」 「やり抜く力」 「関わる力」
- ・一年間における学年・学級集団づくりと行事を通して育てたい資質・能力の関係性を踏まえ、運動会を春の実施(5月)、宿泊を伴う体験学習を秋の実施にします
- ・文科省および横浜市の通知を受け、授業の質的な向上とあさひっ子の学校・家庭での学習バランスを保障する観点から、週授業時数を変更します
- ・これまでの「まち懇」を発展させ、学校と地域が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「学校運営協議会(コミュニティ・スクール)」を開設し、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めます ※7月1日の開設を目指して進めています

子どもが自ら学び、資質・能力(=生きる力)を獲得していけるような教育活動の展開を目指していきます。教職員一同、精一杯努力していく所存です。本校の教育活動へのご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。